

# 浦添市在宅医療・介護連携支援センター

## うらっしー だより 8号



<令和元年12月発行>

「浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしー」は、介護保険法における、地域支援事業の包括的支援事業として浦添市からの委託により平成27年4月1日より浦添市医師会に設置されており、**今年度で5年目**を迎えます。高齢社会を迎え、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるような体制構築を目指しております。

浦添市の在宅医療・介護・福祉・保健に携わる機関や専門職の皆様ばかりでなく、広く市民の皆様にもその事業活動を通して、浦添市における地域包括ケアシステムの構築に貢献して参ります。



### ☆活動報告☆

浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしーホームページはこちら！！  
(<http://www.urasshii.com>)

### 令和元年度 浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしー市民公開講座報告！

日 時：令和元年11月16日(土)14:00～16:30 場 所：アイム・ユニバースてだこホール 市民交流室

テーマ：**「知っ得！入院するとき・退院するとき** <参加者：160名>

**～住み慣れた地域で安心・安全に暮らすための入退院支援～**



総司会：金城 理佳 ピアサポートセンターほと 相談支援専門員

講 師：樋口 美智子 沖縄国際大学 総合文化学部 人間福祉学科 准教授  
一般社団法人 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 会長

座 長：山里 将進 医療法人五色会 かじまやークリニック 医師  
アドバイザー：樋口 美智子 沖縄国際大学 総合文化学部 人間福祉学科 准教授  
一般社団法人 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 会長

パネリスト：新川 明美 社会医療法人仁愛会 浦添総合病院 入退院支援課 師長  
井上 美枝子 医療法人大平会 嶺井第一病院 地域医療連携室 主任  
池間 大輔 浦添市地域包括支援センター「仁」社会福祉士  
平良 和己 ネイバーフードケアマネジメント&ソーシャルワーク 代表  
屋宜 亮兵 医療法人真成会 理事長 ゆずりは訪問診療所 院長



去る11月16日(土)、令和元年度 浦添市在宅医療・介護連携支援センターうらっしー市民公開講座、「知っ得！入院するとき・退院するとき～住み慣れた地域で安心・安全に暮らすための入退院支援～」を開催致しました。

I部基調講演では、沖縄国際大学 総合文化学部 人間福祉学科准教授で一般社団法人 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 会長の樋口 美智子先生より、「地域で取り組む入退院支援」と題して、入退院時の心配ごと、入退院の仕組みのこと、入退院を機会に話し合うことの大切さなど、入退院支援について理解が深まる内容でご講演いただきました。

II部のパネルディスカッションでは、各パネリストよりスライドを使用した8分間の講話、また、会場からの質問を取り入れてのディスカッションを行いました。最後に座長の山里将進先生より、入退院支援について多職種連携の大切さや、入退院支援について地域住民にも知っていただくことが今後のよりよい入退院支援につながるとの総評をいただきました。

今回の市民公開講座の開催にあたり、講師をお引き受け頂きました樋口 美智子先生をはじめ、ご登壇いただきました皆様、また、当日ご参加頂きました皆様へこの場をお借りして心より感謝を申し上げます。



# 令和元年度 多職種連携研修会<浦添市介護支援専門員従事者研修>報告！！

日時:令和元年11月28日(木)14:00~16:00 場所:アイム・ユニバースてだこホール 市民交流室  
 テーマ:「入退院支援について～医療と介護お互いの機能を知ることによって利用者・家族が安心・安全に入退院できるように私たちができること～」

<参加者86名>

研修参加:67名、傍聴参加:19名

時刻(目安)	タイトル	挨拶者・講師等	時間(分)
14:00	開催挨拶	浦添市地域包括支援センターさつとん 宗像 裕子	2
14:02	<入退院支援に係る各病院機能の紹介及び取り組みの紹介>  <入退院に係る介護支援専門員の役割の紹介>	・浦添総合病院 医師 小橋川 嘉泉 ・牧港中央病院 看護師 古波飯 美智子 ・横井第一病院 認定看護管理者 仲地 正壽 ・平安病院 地域支援科 科長 新垣 香織  ・浦添市居宅介護支援事業所 ネイバーフッドケアマネジメント&ソーシャルワーク 代表 平良 和己  ・浦添市地域包括支援センター 浦添市地域包括支援センターみなとん 管理者 名嘉 健二	53
14:55		質疑応答	5
19:00	<グループワーク>  「利用者・家族が安心・安全に入退院できるように私達ができること」	<ワールドカフェ形式> ・報告者の内容を踏まえ、「利用者・家族が安心・安全に入退院できるように私達ができること」について、各グループで検討を行う。 ※自分のグループ(20分)、別のグループ(15分)、帰ってきて(5分)  <ファシリテーター> ・調整会メンバー	40
15:45		<各グループ発表>	10
15:50	総評	浦添市医師会 会長 池村 剛	5
15:55		事務連絡・アンケート記入	5



<司会進行>



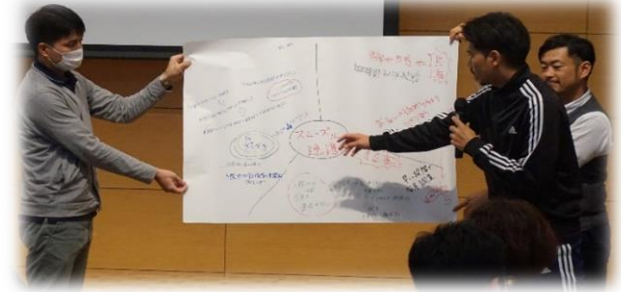
<開会挨拶>



<総評>



<ご報告者>



<グループワークの様子>

去る11月28日(木)、令和元年度 多職種連携研修会<浦添市介護支援専門員従事者研修>、「入退院支援について～医療と介護お互いの機能を知ることによって利用者・家族が安心・安全に入退院できるように私たちができること～」を開催致しました。

今年度の多職種連携研修会は、浦添市地域包括支援センターと合同で開催し、医療側から入退院支援に係る各病院機能や取り組みの紹介、介護側から入退院に係る介護支援専門員の役割の紹介についてご報告を頂きました。その後、「利用者・家族が安心・安全に入退院できるように私達ができること」について、グループワークを行いました。

今回、初の合同開催ということもあり、至らない部分もあったかと思いますが、日常診療や業務でお忙しい中ご報告頂きました皆様、また、当日ご参加いただきました皆様へこの場をお借りして心より感謝申し上げます。

